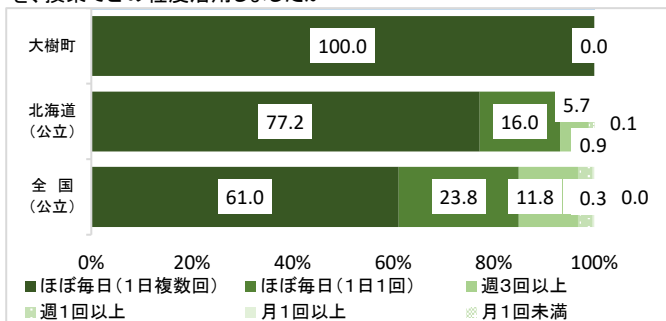


○ 質問調査の状況

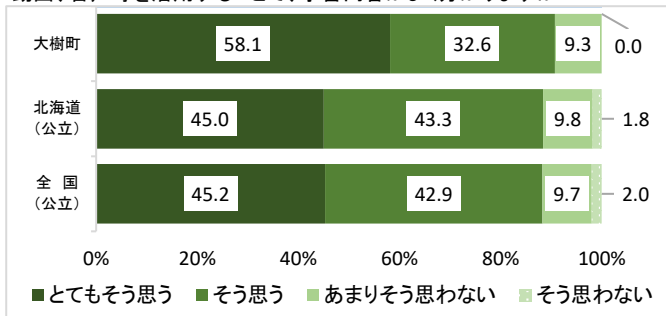
小学校 ＜学校質問＞

前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか



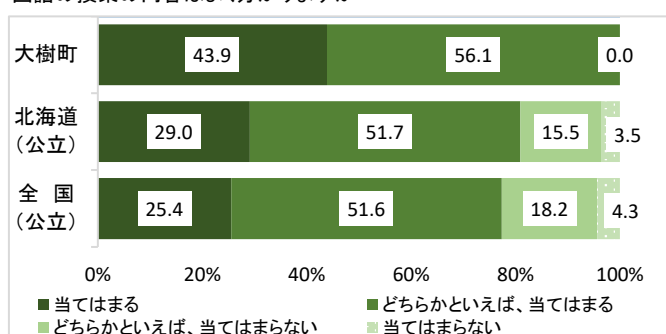
小学校 ＜児童質問＞

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かりますか



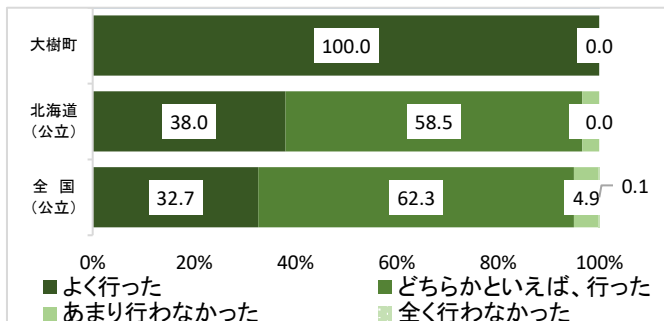
中学校 ＜生徒質問＞

国語の授業の内容はよく分かりますか



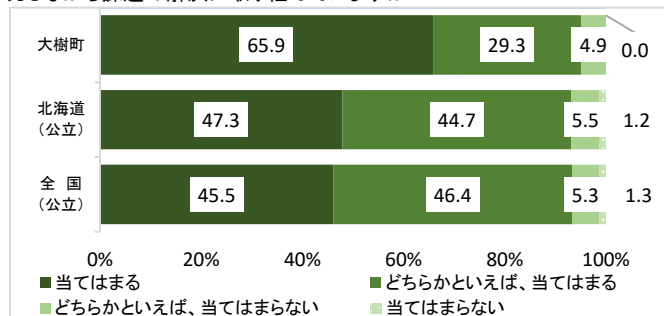
中学校 ＜学校質問＞

前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか



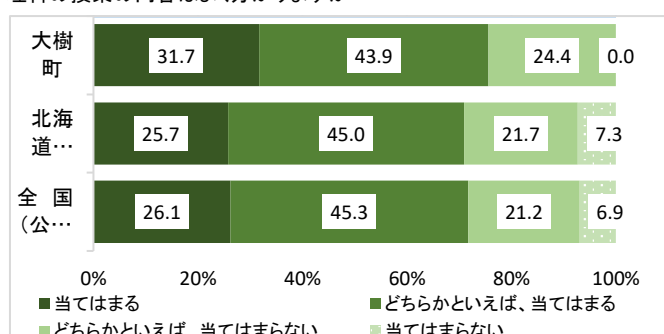
中学校 ＜生徒質問＞

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



中学校 ＜生徒質問＞

理科の授業の内容はよく分かりますか



○ 調査結果の分析

- ・ 小学校において、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でほぼ毎日複数回活用したことにより、学習の中で画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かったと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・ 中学校において、前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動の工夫をよく行ったことにより、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・ 中学校国語及び理科の平均正答率が全国及び全道を上回っている状況は、国語[理科]の授業の内容はよく分かったと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っていることが、要因の一つとして考えられる。

○ 今後の改善方策

- ・ 児童生徒の授業の理解度等に応じた指導方法の工夫改善を図ることによる児童生徒一人一人の資質・能力を確実に育成する取組の推進
- ・ 教科の学びを深めたり、教科の学びの本質に迫るような、タブレット等のICT機器の効果的な活用の推進
- ・ 家庭学習の必要感を高めるため、家庭との連携を大切にしつつ、児童生徒が学習の成果や時間の積み重ねを実感する取組の推進